

今年度は、「ウェルビーイング」を大切に学校業務改善を進めていただいています。あらためて教職員の「ウェルビーイング」とは何なのか考える機会を作ってみませんか？

今回は、2つの中学校の考え方と実際の取組をご紹介します。

勝山市立勝山北部中学校

生徒のウェルビーイングも一緒に考えよう！

生徒のウェルビーイング向上

- ・心身ともに健康
- ・学習・活動などでの達成感
- ・

教職員のウェルビーイング向上

- ・心身ともに健康
- ・生徒の成長を実感
- ・

互いに作用し
好循環

他にどんなことがウェルビーイング向上につながるのでしょうか？過去のGGKニュースもヒントに考えてみてください！

改めて…「学校の使命」とは？

生徒が「確かな学力」をつけること

●生徒が主役の学校を作っていくには？●

- ★「生徒が育つ」学校
- ★生徒が「自分たちで成し遂げた」という想いが持てる教師の支援
- ★生徒を信頼し、生徒に任せて、生徒と共に「楽しむ」という意識
教師が生徒の前に「線路」を敷いてしまっていないか？

既存の概念(バイアス)を捨てる ・価値観の変化 ・多様性の重視 ・将来の予測が困難(VUCA)な時代

主体的な業務改善

- 必要な時間を確保するために…
生徒とのふれあい、教材研究、校務分掌…
- 自分の時間、家族との時間を確保するために…

ペーパーレス化で教育DXを業務改善に活かす

- 校務支援システム・学校保護者間連絡システム・アンケートフォームの活用でペーパーレス化
→文書の廃棄作業も負担 年度末のシュレッダー作業時間の削減へ
- どうしても印刷するものは、学校運営支援員(スクール・サポート・スタッフ、教員業務支援員)へ依頼

「生徒のためだから…」を考え直す ★継続的に問い続けることが重要！

- 生徒のために、働き過ぎることは正しいのだろうか？
例) 定期考査前の学習会・3年生の学習会の縮小を検討
 - ☑ 教師主導になっていないか？
 - ☑ 生徒の主体的な学習につながっているのか？
 - ☑ 家で学習できないから学校で…は本当に生徒のため？
 - ☑ 全員参加が必要なのか？

大野市陽明中学校

一人ひとりが主体的に業務を見直すきっかけを仕組化

【目的】スクールプラン(全員が向くべき同じ方向)→【手段】教育的効果の高いものを実践
＜方向性共通理解の場の設定が重要＞

学校づくり推進委員会

校長・教頭・教務主任・研究主任+3つの部会長(指導・学習・活動)
※週1回(水)空きコマ(1コマ)を使って開催

木・金で下案修正

職員会議(月)

全ての業務で「引き継ぎ書」を作成し随時更新

毎月の職員会議でも教務主任から更新を呼びかけ

各校務分掌等の引き継ぎを受けた直後…

見通しづらい・見えない先のことへの不安・心理的負担 大

後手に回ってしまう 遅れに気づけない

他の人に聞いても分からない

直前にどたばた…負担増大

なんとか前例踏襲

年度末に引き継ぎ

「引き継ぎ書」により年間を通した見通しを持てる

実際に業務を進めながら更新できる
主体的に業務を見直し・改善するきっかけに

自分で行った工夫・改善・具体的なスケジュール
こうだったらよかったのでは？を書き込んでいく

毎回の更新が業務改善にもつながる
つまり！「引き継ぎ書」の形ではあるが、

実質…「業務見直し書」 自己効力感もUP!

→一人ひとりが日常的に主体性を持って業務を見直せる

ふくい教育チャレンジアワード エントリー受付中！

★グループで、個人で、お気軽にご応募ください★

「ふくい教育チャレンジアワード2024」の募集が始まりました！対象はすべての福井県内公立小・中・高・特別支援学校の教職員です。各学校に要項とフライヤーを配信していますので、ご確認ください。

①学びを引き出す部門 ②働きやすさ向上部門 の2部門で募集しています。みなさんの創意工夫や頑張りを認め合う機会ですので、取組や成果の大小にとらわれず、気軽にご応募ください！お待ちしております！1月31日(金)締切です！

■編集後記■

今回ご紹介した2校には、いずれも主体的・主体性という言葉ができていました。

ウェルビーイング向上には、主体的・主体性も大切な要素と言えますね。ぜひ向上につながる要素を周りの方とも語り合ってみてください♪

福井県 教職員 働き方



取材、伴走・支援のための訪問等のご要望は、
県教育庁教職員課学校業務改善グループまでお寄せください！